

広報たかのす

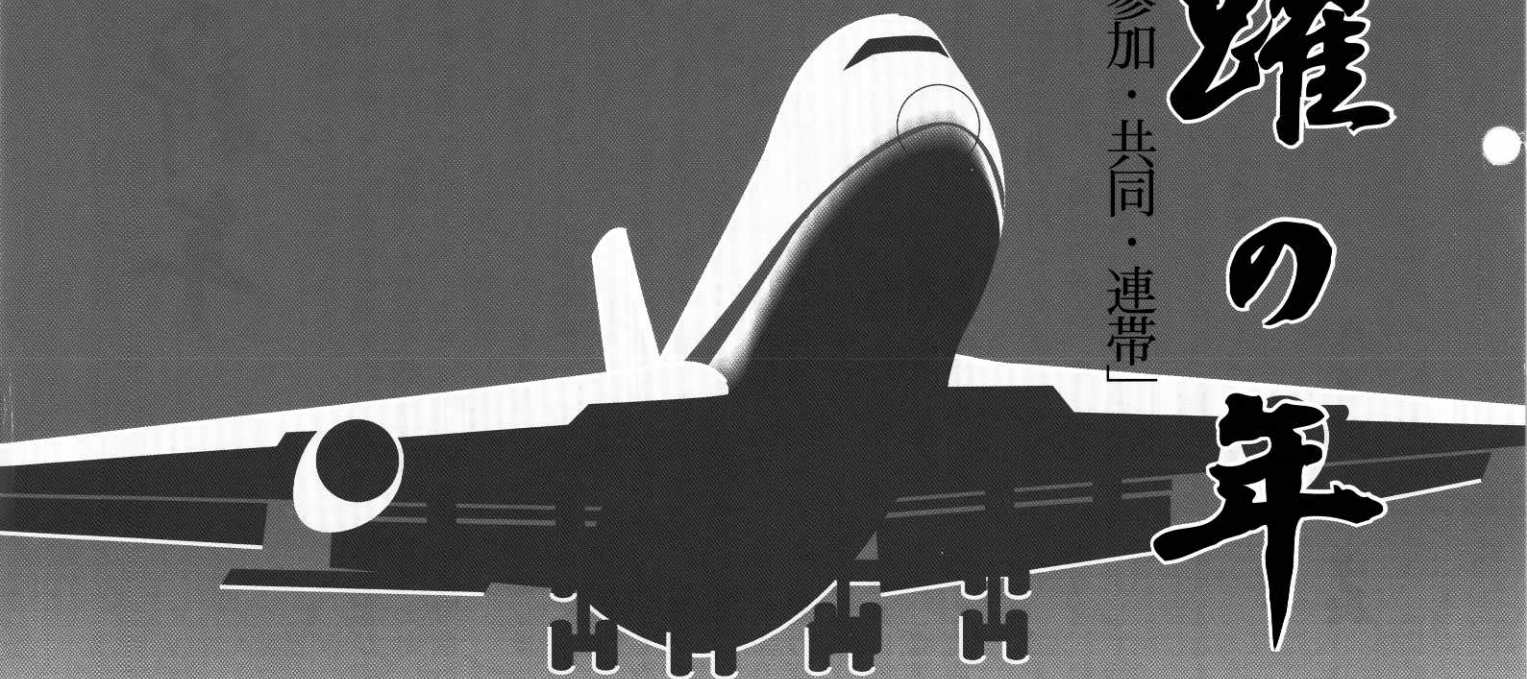
飛

躍

の

年

「参加・共同・連帯」



'94

1/1

謹賀新年



あけましておめでとうございます。

皆様にはさすがしく新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて昨年は、長雨と低温による歴史的な大凶作にみまわれ、被災農家の皆様には心からお見舞い申し上げます。また、町民の皆様には町政への積極的なご支援ご協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。

町の未来をより素晴らしいものにするために設置いたしました「未来たかのす計画委員会」や「まちづくり町民会議」、「福祉のまちづくり懇話会」等より貴重なご意見やご提言をいただき、土地利用の方向、福祉の充実など、昨年は『実践の年』としての取り組みを着実に前進させることができました。また、改築を進めておりました東小学校が昨年十二月に竣工、さらには鷹巣中学校の改築、竜森地区コミュニティセンターの建設など一連の建設事業も順調に進行しております。

平成十年に開港が決まりました大館能代空港も、本年度よりいよいよ本体土木工事が予定されており、併せて空港を核とした交通網の整備、周辺開発計画等も着々と具体化してきております。また、「大太鼓の里」が建設省の『道の駅』として県内第一号の登録となったことにより誘客数も確実に増加し、さらには『米代川流域地方拠点都市』の地域指定を受けるなど、今後、鷹巣町は新たな都市機能の増進、住居環境の整備など地域活性化に向けて大きく前進するものと考えております。

本年は、大館能代空港を核としたまちづくりをはじめ、二十一世紀を見据えた農林業や商工業の振興、福祉の充実、生活環境の整備など、町民の皆様と行政の『参加・共同・連帯』を基本に、優しさと思いやり、そして活力のある町づくりのために努めてまいります。

年頭にあたり皆様のご多幸を心からご祈念いたしますとともに、本年も格段のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成六年 元旦

鷹巣町長 岩川 徹

「今年は戌年」

犬は家畜の中でも最も人間と古い付き合いをしている動物だといわれています。もともと、野生のオオカミやジャッカルを飼ひならしたのが、人間とパートナーを組む始まりとなったようです。

犬の嗅覚は人間の百倍、それ以上で、聴覚も人間よりはるかに良いといわれています。こうした特長やリーダーに従う、テリトリー(縄張り)を守るなどの習性を生かして、犬は人間社会でさまざまな「貢献」をしています。盲導犬や聴導犬、狒犬、警察犬等々、そして一番身近なのは、愛玩犬です。犬の種類は四百種類以上で手の平に乗るチワワから体重百キロ以上のセントバーナードまでいろいろです。

ところで正月のカルタにある「犬も歩けば棒に当たる」の意味は「出歩けば災難に遭う」ということですが、最近では歩き回ればチャンスに会えるという解釈もあるとか……今年はいいチャンスをつかみたいですね。



速報

平成5年12月27日

大館能代空港の 「設置許可」交付される!!

工事
着工に
GOサイン

町が地域が実現のために
燃えました



体育館サブ体育館も超満員の総決起大会



村岡運輸大臣への陳情も功を奏しました



忘れもしない雪の中の提燈行列

去る平成5年11月10日、県が運輸大臣に対して「大館能代空港の設置許可申請書」を提出していましたが、昨年末の12月27日、工事着工を正式に認可する設置許可が交付されました。町ではこの年末の大きなプレゼントに、祝いの垂れ幕やのろしを打ち上げるとともに、29日には祝賀会を開催して祝いました。

県北住民の悲願であった大館能代空港は、平成6年度空港本体土木工事への着工、平成10年10月開港に向け、力強い第一歩を踏み出しました。

設置許可までの経緯

- | | |
|----------|------------------------------|
| 昭和62年 8月 | 県北空港建設促進期成同盟会設立 |
| 平成元年 4月 | 空港建設候補地を鷹巣町大野台中屋敷付近に決定 |
| 11月 | 秋田県北空港早期実現総決起大会（鷹巣体育館） |
| 平成2年 4月 | 空港の名称を「大館能代空港」に決定 |
| 5月 | 運輸大臣へ34万人の署名簿を提出 |
| 10月 | 大野運輸大臣が現地視察 |
| 10月 | 大館能代空港早期実現中央大会（第1回）を東京で開催 |
| 平成3年 5月 | 村岡運輸大臣が現地視察 |
| 9月 | フライト預金の開始（～10月、総額7,341百万円） |
| 11月 | 第6次空港整備五ヶ年計画への組入れ（予定事業）を閣議決定 |
| 平成4年 4月 | 大館能代空港対策事務所設置 |
| 8月 | 予定事業から新規事業に昇格 |
| 平成5年 4月 | 大館能代空港建設局及び建設事務所（中央公民館分館に）設置 |
| 11月 | 運輸省が予定地の検査飛行を実施 |
| 11月 | 運輸省に飛行場設置許可申請書を提出 |
| 12月 | 大館能代空港の設置に関する公聴会（沢口林業センター） |
| 12月27日 | 運輸省から設置許可が交付される |

今後のスケジュール(予定)

- | | |
|----------|----------------|
| 平成6年秋頃 | 本体土木工事一部着工 |
| 平成7年度以降 | 本体本格工事 |
| 平成10年10月 | 大館能代空港供用開始（開港） |

新春インタビュー

夢であった空港が現実
いよいよ、今秋には大野台に
槌音が響く

皆さんには、次のような質問に
答えていただきました



大館能代空港は、平成十年度開港
に向け一歩ずつ前進しています。そ
して町は、平成六年度を「空港を核
としたまちづくり」推進の年と位置
づけ取り組むことにしています。そ
こで、十四人の町民の方々から空港
に寄せる期待と意気込みを、三項目
にわたりインタビューしましたので
ご紹介します。

- ① 今年には待望の空港本体土木工事が着工の予定ですがご感想は？
- ② 大館能代空港（ターミナルや空港周辺）をどのような空港としてイメージしていますか？
- ③ 空港ができるとわが町やこの地域はどう変わると思っていますか？変わって欲しいですか？



藤島 直治さん
(大館能代空港建設促進
鷹巣地区協議会長・71歳)

① 実現運動を行った当初は、「大館能代空港の可能性は非常に低い」といわれただけに、感激もひとしおです。こうし

た好結果をもたらしたのは何といっても一丸となって取り組んだこの町の町民性と、官民一体となった運動の展開、そして地権者の協力があつたからだと思います。

② ターミナルビルは、人々を運ぶための機能だけではなく、どうまちづくりに結びつけるかが大事であり、地域の人たちが集まれる、またイベントなども開催できるような多機能を持ったものを考えて欲しい。そして木のぬくもりを感じるようなものも良いと思います。

また、緩衝帯は市街地を眼下に見下ろす絶景の場所でもあり、鷹巣を基点に観光するなど客を滞留させる

にはホテルも必要でしょう。

③ 「空港ができたら、鷹巣町は四万人都市をめざせ」と私は提唱してきましたが、地権者や地元集落がこぞつて空港に賛同した理由に「若い者を近くに置きたい、息子を東京から呼びたい」という願いがあつたからだと思います。老人だけの町にはしたくない。そのため工業団地や企業誘致は絶対必要です。さらに、フライト農業も新しい作目の開発だけではなく、既存の作物の低コスト化も大事でしょう。空港ターミナルと市街地が十分以内という立地条件を生かし町民が知恵をしぼることだと思っています。



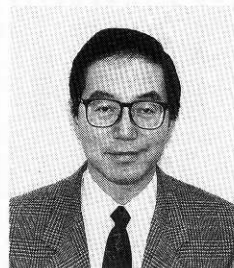
畠山 東さん
(沢口地区自治会長
会長・55歳)

① 夢が現実のものとなったことは大変喜ばしいことです。しかし、空港を活用してこの地域を拓かなければ——、という思いも強く感じています。

② ターミナルやその周辺は、空港利用者のほか、地域の人たちや県内外から憩いを求め、あるいはレジャーやショッピングまでできる多機能を持つたものと考えて欲しい。そして雪国の空港として特徴を生かした冬季のイベント（札幌

雪まつりや横手のかまくらのような）などで誘客を図る必要があると思います。

③ 降りたたん十和田などの大型観光地に直行させるのではなく、町にも立ち寄ってもらうような何かが欲しい。とりわけ中央公園とその周辺は、位置的にも文化、教育、福祉などの拠点として開発するには最適地と思われまう。特に埋蔵文化財として貴重な藤株遺跡を、縄文の里として公園化し、大太鼓の館や羽州街道と周遊できるような整備も提案したいと思っています。とにかく地元の住民として、今後出来る限りの協力は惜しまないで、空港をうまく活用して欲しいものです。



津谷 泰夫さん
(医師・49歳)

② 国版では、十和田・八幡平―秋田の北です。ともかく、嬉しく思います。

① 滑走路の長さ・便数を考えると、小さな口―カル空港になるのではないかと思います。冬の憩いの場をもイメージして、緑豊かな

③ 広場を中心としたショッピングモール、平らで横に広いエアターミナルなどはどうですか。

① 何年か前に、この空港をつくる署名を大阪で集めたことを思い出します。署名してくれた人のほとんどが大館能代ってどこでした？と聞きました。

もし、全国から利用していただくのでしたら括弧をつけて(秋田北空港)とでもしたらいかがですか。全

③ 空港が出来ても、住んでいる人が変わらなないと何もしないでしょう。視点が鷹巣町に注がれるのではなく空港発で世界に向けられるようなカルチャーセンターの併設などはどうですか。



三沢 孝一さん
(無職・73歳)

② 専門的な知識もないので、特別な注文もありませんが、要は利用客に親しまれ、愛され、降りたった利用客がホッとすると空港であり、ターミナルであって欲しいと思います。漸新で粹なターミナル、そして我々老人も不便なく利用できるものを希望します。

① 県北地区に空港をの声から、具体的

③ 希望的なこととして申し上げると、企業進出や物流など、産業の大変革が起き、空港完成によって、急速に

① 年だったと思います。その後一大総決起大会を何回も開催し、実現を見るに至ったことは、首脳陣と関係各位のご努力がもたらしたすばらしい成果だと衷心より祝意と感謝を申し上げます。

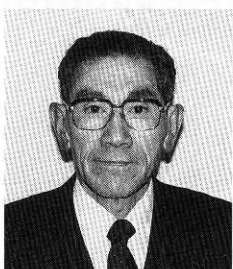
③ 土地や道路網の整備など受け入れ態勢に万全を期すべきと考えます。



高橋 淳子さん
(団体職員・24歳)

① 以前商工会女子職員として空港の陳情に参加したので、空港が出来ることをとても楽しみにしていました。いよいよ今年工事着工、平成十年には開港するということで、鷹巣から飛行機で旅行できるんだと思うと今から胸が高鳴っています。

② ③ 東京まで日帰り出張等ができるようになることで、ホテル等の需要に変化がみられるのでは？と思います。また、北東北の情報拠点となつて欲しいです。十和田・田沢など県内の大型観光地への単なる通過点ではなく、滞留・滞在できるような魅力ある鷹巣にしていきたいですね。



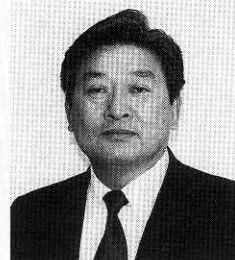
堀部 哲秀さん
(七戸市地区自治会会長
会長・70歳)

① 「ついに着工にこぎつけたか」というのが実感です。大館能代空港の名のとおりに県北の皆さんが手をたずさえて運動を続けて来た結果がもたらしたものであり、これまでの総決起集会やフライト預金運動が思い出されます。

② 緑に囲まれた広々としたところに木材をふんだんに使用したターミナルビルというイメージを描いています。どこにもある空港ではなく特色ある空港、たとえば、高齢者や障害者も不便なく利用できる福祉空港はどうか。

③ この地域が過疎からの脱却を図る一大チャンスと受け止め、空港を活用した産業の振興を図り、開発にあたっては、将来を見通した広々とした用地を確保すべきです。特に自然環境に恵まれた中央公園付近に福祉の中核施設が欲しいものです。そのためにも高速道路で陣場岱が分断されないよう進めることが大事です。

② ③ ④



小塚政悦郎 さん
(みなし地権者会
副会長・52歳)

ターミナルビルは、ショッピングをしながら人が集まる多機能なものを、また空港緩衝緑地にはスポーツレクリエーションゾーンを設け、都会からスポーツ合宿を誘致することなども考えて欲しい。とにかく、空港とその周辺にはみんなが行きたくなるようなものを。

①

何とかして、県北地域を活性化させようという一念で地権者自らが運輸省へ陳情したこともあり、大変嬉しく思っています。今後は、計画どおり平成十年に開港できるよう、地権者会が共同歩調をとりながら、用地交渉に臨みたい。

②

③ 基幹産業の農業、特に稲作が非常に厳しい状況にあり、臨空工業団地を早期に造成して、これらのカバーしていかなければならない。また、フライト農業は、関西や九州など遠距離の市場にも出荷が可能になることから、低コスト化を図り、より高品質のおいしい野菜づくりに取り組んで行きたい。



村上あつ子 さん
(商業・51歳)

② ターミナルビルとその周辺は、飛行機を利用する人以外の方もショッピングができ、人が集う公園都市を形成したらどうかと思います。いずれにしても行政の対応が、大変重要になると思います。

①

③ 空港は可能性が少ないと思いましたが、最も高速な交通手段が実現して、大変嬉しく思っています。商業者にとっては、アクセス道路等が整備されると他に流れるというマイナス要素もありますが、街からすぐ近い空港という好条件を生かして考えたい。

③

空港ができることにより、可能性が広がり夢が持てるので、若者から老人まで町民みんなで知恵を出し合ったらどうでしょうか。具体的な一例として、学生たちの合宿にも利用でき、実家のない人の里帰りなども受け入れる収容能力の大きい低料金の宿泊施設等もいいと思います。



長崎星子 さん
(公務員・50歳)

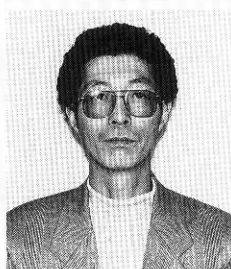
③ いまですが、数年前の旅行で乗ってみたところ大変快適でした。ターミナルビルやその周辺は他にないアカ抜けたものを、また、福祉のまちにふさわしい、どんな人でも不便なく利用できる空港であって欲しいですね。

①

② まず、とにかく嬉しいことです。開港したら一番機で東京に住む娘に会いに行きたいと思っています。そして、老いも若きも一緒に飛行機で旅行して、交流を深めて行ったら、どんなにすばらしいことでしょう。

②

飛行機は恐いものと思い、避けて



碓谷喜寛 さん
(農業・42歳)

③ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷



森山光雄さん
(町観光協会会長・48歳)

② 空港とその周辺は、豊かな自然を生かしたものを考えるべきで、自然と共にゆったりとした気持ちで遊べるなんて、コンクリートの中の生活者にとっては堪えられないものではないでしょうか。

③

① 空港建設にいいよゴーサインが出され工事に着手することは大変喜ばしいことです。そして、同時に観光協会としても、全国から誘客できるような鷹巣町の魅力づくり、とりわけイベントなど観光行事の充実に努めることが急務であると考えています。

③ 他の空港を視察すると、開港時は利用客よりも空港の見学者が数倍多いようです。その人をいかに町の中に引っぱり込むかも課題ではないでしょうか。開港までに町民がもっと知恵を出し合い、関東や関西からの誘客と、町を素通りさせないことを考えなければ、と思います。



野呂順子さん
(主婦・34歳)

いですね。また、普段こちらでは見ることでできないプロスポーツや野外コンサートなどを誘致できる多目的ゾーンもあればいいですね。そして、都会の女の子を呼べるようなものも考えたら、と思います。とにかく、若者が集まる明るいまちにしたいですね。

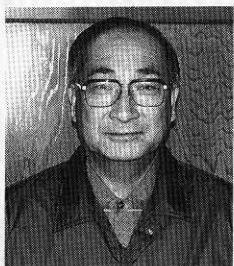
③

① 空港が実現したことは、メリットからいえば大変いいことだと思えます。ただし、環境問題などへの心配もありますので配慮を忘れないで欲しいですね。

②

空港の周辺には四季を通じて花が咲いている花畑に囲まれた空港もい

③ せっかく自然に恵まれた地域なので、都会の人たちが田舎でしか味わえないやすらぎの場とか、水のきれいなおいしいところを売り込んだらどうでしょうか。また、一般の企業誘致だけではなく、医療機関や学校の誘致にも力を注いで欲しいと思います。



花田浩さん
(鷹巣町歩こう会
会長・67歳)

ので、利用者の脳裏に残るような、たとえば秋田杉を使った特色ある建造物もいいのではと考えています。また、他の空港との比較で高速道路のインターに直結した空港、あるいは、全国から誘客できる固定的一大イベントなども検討すべきではないでしょうか。

③

① 正直言って空港が現実化したことに深く感銘しております。関係機関や地域住民の大きな努力と協力に衷心から感謝申し上げます。ともに一日も早く地域活性化のために特性のある空港の開港を望んでいます。

②

百年の大計に悔いのない斬新なも

③ 大工業団地の造成で、積極的に企業誘致活動を行い、農・工・商の活性化と経済の底上げを期待します。また、広域圏の中核都市としての機能を発揮して、人口増加を図り、さらに、十和田・八幡平・田沢・白神山系など県外に誘われる大パノラマの一大拠点を築くよう望みます。



リアン・ブラッドショーさん
(国際交流員・23歳)

港ターミナルは、きれいな自然と調和したもののほうがいいと思っています。地域が発展するうちに、自然をこわすことは、大変残念なことです。きれいな所をいっぱい残して開発して欲しいです。

③

① 大館能代空港についての詳しいことはよく分かりませんが、この地域にとって空港が非常に必要なものだと思います。建設工事が早く終わって開港できればいいですね。

②

私は、日本の中で東北が一番美しい所だと思っています。大館能代空

③ 空港ができて、最初のうちはあまり変らないかもしれませんが、外国人の立場からいうと、ほかの国と比べて国内旅行の費用が高いからです。もっと安ければ鷹巣へも外国の旅行者が増え、「あっ、ガイジンだ!」という人が少なくなり、外国人に対する理解も変ると思います。皆さんとても親切な人たちですから。

《12月定例議会》

行政報告

平成五年十二月定例町議会は、十二月十日から二十一日まで十二日間の会期で開かれました。議会は、まず初日に町長の行政報告と提出議案の大綱質疑が行われたあと、十三日、十四日の両日に一般質問、十五日から各常任委員会で付託議案等を審議し、二十一日に閉会しました。十二月定例議会の行政報告（一部次号に掲載）は次のとおりです。なお、決定した議案等については、一月十五日号広報でお知らせします。

地域政策課関係

米代川流域地方拠点都市整備の推進については、本町はじめ能代市、大館市、鹿角市の四拠点から専任の事務局職員を派遣し、基本計画書の年度内策定スケジュールに合わせ取り組んでいます。

まちづくり町民会議は、前年度に受けた提案や提言の実績を踏まえ、さらに具体的な提案づくりに先進地視察研修を行うなどの取り組みをいただいております。

税務課関係

平成五年度町税の調定額と納税義務者等は十月三十一日現在で、町民税の法人分が対前年比で百九万四千円の減となっており、各税目とも増えておりますが、徴収実績

若者の定住と魅力あるまちづくりに向けて提案をいただくヤングマンテーブルや「遊研修」は、自主的に研修視察を実施するなど積極的な取り組みを行っています。

第六回東京鷹巣会総会は十月十七日、都内池袋で二百名余りの参加のもと開かれ、町から参加した十一名とともにふるさと情報の交換と交流を深めてまいりました。

では、町税で前年同期より〇・六五%低い六六・七八%、国民健康保険税は逆に一・〇八%で、国民健康保険税は逆に一・〇八%高い四七・六四%となっております。

冷害による被害者に対する減免事務作業は、十二月九日に減免申請書を発送しました。内訳は町・県民税の減免者数が八百四十五人、減免税額は

空港推進課関係

大館能代空港建設にともない住居等の移転を要する湯車地区のうち五世帯の移転先が堂ヶ岱地区に決定し、地権者との合意書が交わされました。

また、空港設置許可申請書が全地権者の同意書を添えて十一月十日運輸省に提出され、これを受けて十二月七日運輸省が公聴会を開催しました。

住民生活課関係

第十二回クリーンふるさとデーは、九月十九日早朝町民約三千九百名の協力を得て行われました。また、九月二十一日から三十日までの秋の全国交通安全運動期間中の九月二十七日、交通安全町民集会を開催し、四百名を越える参加者に交通事故防止を呼びかけました。さらに、全国防犯運動（十月十一日から二十日まで）、秋の火災予防運動（十一月七日から十二日まで）の期間中には鷹巣大会を開催するなどして、防犯や火災予

町民税三百五十二万二千二百円、県民税二百四万二千九百円、合計五百五十六万五千五百円となりました。



防思想の普及に努めました。

なお、県交通指導隊第二十回記念大会の席上、町交通指導隊が優良表彰を、また秋の生存者叙勲では、七日市字中畑の長岐甚徳氏（消防団元分団長）が消防功労者として勲六等瑞宝章を受章しました。鷹巣町外六カ町村衛生施設組合の「し尿処理施設建設工事」は一部外構工事を除き、十二月末には管理処理棟及び各種機械設備工事が完了する見通しとなりました。

福祉保健課関係

昨年度、町が主体となり実施した歩いて健康づくり事業が、今年度は自主組織鷹巣町歩こう会として七十四名の会員で結成されました。

虚弱老人デイサービス事業では、今年度鷹巣児童館に場所を変更し、二月まで月二回のペースで行ってまいります。

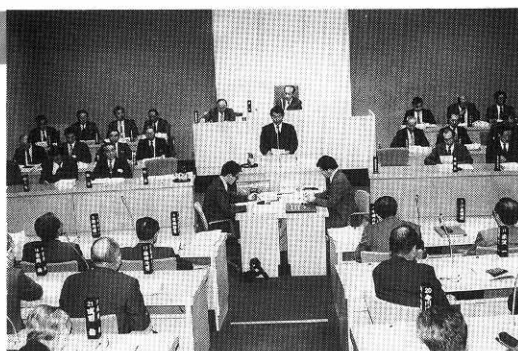
七日市地区住民を対象に実施した健康大学は、この程全講座を終了し、延べ四百五十二人が受講しました。

心身障害児通園施設「もろびこども園」は、十月十五日県の許可を得て開園し、北秋田郡内より園児十四名が通園して訓練を受けています。

竜森地区コミュニティセンターは九月十七日に発注し、工事進捗率は十一月末現在で五〇%となっております。

敬老式は、九月九日の青山荘をはじめ七地区で開催され、対象者千九百二十四名に祝品等が贈られました。

鷹巣町福祉のまちづくり特別講演会とシンポジウム並びにワーキンググループ発表会が、秋田さきがけ新報社との共催により十月十七、十八日の両日行われました。講師に



デンマーク元福祉大臣のベント・ロル・アンデルセン教授、シンポジウムのパネラーに厚生省阿部審議官、県からは谷口福祉保健部長他を迎え約七百人の参加のもと開催しました。

また、老人クラブ等から要望がありました第一回町老人福祉大会が、約四百名の参加を得て十一月十一日開催され、三十六組のダイヤモンド婚式者を表彰しました。

老人保健福祉計画の策定は、ワーキンググループからの提案及び六十五歳以上の高齢者のニーズに関する調査等を基に、事務段階による基本素案を作成し、策定委員会（十八名）に対する説明会を開催しております。

国民健康保険の四月から九



月までの医療費の状況は、平成四年度と比較して、六千四百三十四千円、率にして三八%の伸びとなっております、特に

に老人医療費は上昇傾向にあります。

農林課関係

今年の稲作は、低温と日照不足により歴史的な大凶作となりましたが、これに伴い米穀の集荷実績は、限度数量一万一千三百七十八ト（六〇キロ

袋十八万九千六百三十三俵）に対し五千三百六十六キ（八万九千四百三十一俵）で、一

等米比率は、七〇・八%となるなど極めて深刻な事態となっております。

これに対し町は水稲と野菜の緊急航空防除への五〇%助成、農業共済損害評価対策事業、緊急種子確保対策事業、

商工観光課関係

若者の地元定着促進を目的に十一月二十二日、鷹巣阿仁部四高校の二年生が参加して、「ふるさとの産業を学ぶ会」が行われました。

長びく不況と冷害により、経営の安定が懸念される中、小企業を対象に景気浮揚の一環として、鷹巣町中小企業振興資金（マル鷹）に年率二・〇%の利子補給制度を新設し、

天災資金融通対策事業等、被災農家の救済に向けて今後一層の取り組みをいたしてまいります。

また、畑作は昨年度より稼動した青果物集荷センターの利用により、低温と日照不足の影響を受けながらも全作物の出荷総額二億八千三百万円で昨年度比二七・三%の伸びとなっております。

平成五年度の林道維持コンクールにおいて、「前山・滝ノ沢線」が農林水産大臣賞を受賞しました。

十二月一日から施行しました。また町の特産品開発のため、全国から市場性、商品性に富んだアイデアを募る「鷹巣町特産品アイデアオリンピック'93」を実施したところ、全国二十二道府県、九十八人から百八十四点の応募があり、表彰式を行いました。（一月十五日号につづく）

アクトの翼

海外交流研修

でネパールへ



ボカラでマウンテンフライトの後、記念撮影

ロータリークラブの青年部組織であるロータリーアクトクラブの海外交流事業「ロータリーアクトの翼」で、鷹巣ロータリーアクトクラブの会員である小笠原隆さん（東横町）がネパールを訪問してきました。

以下では、小笠原さんの十日間にわたる研修の報告をご紹介します。

国際ロータリー第二五四〇地区（秋田・青森両県）青少年海外研修「ロータリーアクトの翼」に参加し、去る十一月二十日から十一月二十九日まで十日間の日程でネパールを訪問してきました。

第二五四〇地区ネパール支援委員会では、日本政府がネパールへ経済協力を開始した昭和四十六年から二十二年間にわたりボーリング技術、農業開発計画、食品加工、医療看護などの技術指導や財政援助を行っており、これまでで援助総額は一億円にも上っています。

今回の研修の目的は、首都カトマンズから南へ二十kmの



ニューロード（ネパールの銀座とよばれている）ヤクの毛編セーターが24円くらいで売られている

ゴダワリ町に完成した農業技術研修や保健技術研修の場として活用するトレーニングセンター、宿泊ハウス、温室などの開所式及びネパールの国内事情視察でした。

一行二十七名はバンコック経由空路九時間半でネパール入りしました。カトマンズ国際空港から一歩外に出て驚いたのは、道路を牛が歩いており、道を歩く人達が牛の糞を上手に避けて歩いていることでした。街を走る自動車は大変古く、三輪車のタクシーやトロリーバスも走っていました。バスは常に定員の二、三倍近い乗車率であり、乗降口の手すりにつかまり外にはみ



ヒマラヤ山脈
雄大な山々が目前に迫ってくる

出て乗っている人もいました。初めて見た光景にカルチャー・ショックを受け、数十年前にタイムスリップしたような感覚におちいりました。

カトマンズでは、学校を訪ねました。レンガ造りの小さな平屋建ての学校で、教室の中は真暗で電気もありませんでした。先生が声をかけるとこんな小さな学校のどこにいたのか、二百人位の子供達が出てきました。子供達の中には素足の子もいれば、小

さな子供の中には衣類を着用していない子もあり、ちょうど五十年前位の日本の状況に似ていると言っていた方もいました。お土産に持参したボールペンやソフトバレーボールを差し出すと、子供達は大喜びではしゃいでいました。それを見て、子供達の喜ぶ顔はどの国でも一緒だと感じました。

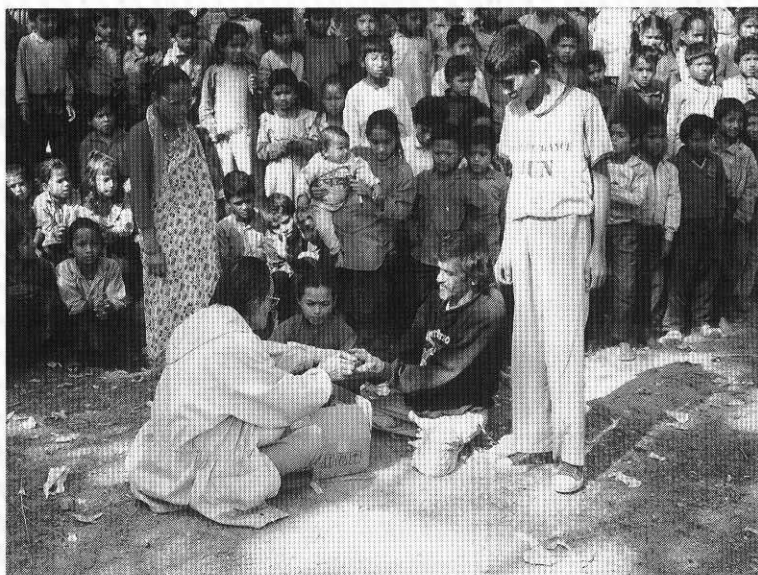
カトマンズからポカラという地に向かいましたが、そこは数カ月前起こった水害で道路は崖崩れの跡が多く残っていました。ネパールにはブルドーザーやパワーシャベルなどはほとんどなく専ら人手だけなので、災害復旧するのに時間がかかりました。

ポカラからはヒマラヤ連峰がすぐ目の前に見えます。飛行場は原野の中にレンガ造りの平屋の建物があるだけで、滑走路は勿論砂利道でした。十二人乗りの飛行機をチャーターして八千m級の山々に砂利道の滑走路からマウンテンフライトに挑戦しました。飛行機が無事離着陸できるのか恐怖で顔が強張りましたが雲の間を抜けヒマラヤ山脈が見えた瞬間、機内は歓声と割れんばかりの拍手となりました。ダイナミックな山々の間を飛行機は飛んでいき、マチャプチャレ・アンナプルナなどがすぐ目の前に迫ってくるようでした。

また夜、町のレストランに出かけました。電気がついておらず閉店かと思うと中から「ナマステー」と声がして、ロウソクに灯がともりました。ネパールではカトマンズでも夜七時にならないと電気が来ません。

私たちはそこでネパール料理を食べました。大きな皿にライス、ポテト、ブロッコリー、水牛、チキンなどが盛り付けられ、ライスに黒豆のスープをかけ右手で食べましたが、上手くできませんでしたが、ライスはパサパサしていて長粒種米です。野菜類は日本で食べるよりも非常においしかったのですが、水牛などは硬くてなかなかかみ切れませんでした。

最後に、一生に一度行けるかどうかと想っていた国ネパールを訪問することができ、国内事情を少しは理解したつもりでいます。十日間の研修でしたが、私たちに何ができないのか、何をしなければいけないのか深く考えさせられ、これからの人生に少しでも生かしていきたいと思いをしました。

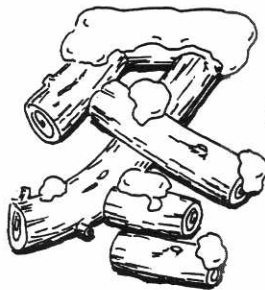


ネパールの学校
日本から持参したボールペン、ソフトバレーボールをプレゼント

町長日誌

12/1~15

1日(水) 全国町村長大会に出席。
 2日(木) 「空港を核にしたまちづくり研修会」に出席、あいさつ。
 3日(金) 東小学校落成記念式典に出席、あいさつ。児童、関係者とともに竣工を祝った。(東小)
 4日(土) 綴子第一寿会の金婚式に出席、祝福のあいさつをした。(田子ヶ沢)
 4日(土) 長岐甚徳氏勲六等瑞宝章受章祝賀会に出席、氏の功績をたたえ祝福をした。(七日市)
 6日(月) 人権週間(4日~10日)における『一日人権擁護委員』の委嘱を受け街頭で呼び掛けをした。
 7日(火) 大館能代空港の設置に関する公聴会に公述人として出席「空港は町の発展を左右する重要課題であり早期開港に一層のお力添えを」と地元の熱意を伝えた。(沢口林業センター)
 8日(水) 福祉ワーキンググループ全体会に出席、各グループより鷹巣町老人保健福祉計画策定のための提言や提起を受けた。
 9日(木) 高齢者健康のつどいに出席、あいさつ。(公民館)
 9日(木) 水田営農活性化対策協議会に出席。(役場)
 10日(金)~ 町議会12月定例会が開会。行政報告、一般会計補正予算案など14件を提案した。
 14日(火) 鷹中女子駅伝部の全国中学駅伝大会出場壮行会に出席、武藤真由美さんはじめ9名の選手の健闘を期待し、父兄や関係者とともに激励した。(町内)
 15日(水) 鷹巣町青少年問題協議会に出席。(公民館)



もスポーツで 体力の向上を!



1月1日 元旦マラソン

■期日 平成6年1月1日
 ■種目 ①ファミリーコース(2キ) ②チャレンジコース(4キ)
 ■集合場所 鷹巣町中央公民館(受付及び開会式)
 ■日程 参加受付 午前9時~ 開会式 午前10時
 ▼スタート ①ファミリーコース

コース 午前10時30分 ②チャレンジコース 午前10時50分
 ■コース 役場前スタート花園町・旭町経由で役場前ゴール
 ■参加料 2000円(ゼッケン代として申し込み時に納入ください)
 ■その他 ①ゴールされた方には完走証を差し上げます
 ▼着替え場所を準備していただきます
 ▼元旦マラソンは競技会ではありません。友だちや家族で楽しく走りましょう
 ■注意事項 ①伴走(車含む)はできませんが、未就学児の場合は父兄の方が一緒に参加してください
 ▼無理をせず参加されるよう、健康管理には十分な注意をお願いします

1月30日 町民スキー大会

■期日 1月30日(日)
 ■会場 町営薬師山スキー場
 ■日程 開会式 午前9時
 ▼競技開始 9時30分 ▼競技終了
 ■種目
 (小学校の部) ▼4年・5年・6年 ①大回転と距離
 ▼地区対抗リレー男女
 (中学校の部) ▼男女大回転と距離
 (一般男子の部) ▼青年(高校生 30歳) ①大回転と距離(2キ) ▼成年(31歳~40歳) ①種目は同じ(1キ) ▼壮年1部(41歳~50歳) ①成年に同じ
 ▼壮年2部(51歳以上) ①成年に同じ

(一般女子の部) ▼大回転(競技経験者と未経験者の部) ▼距離1部(30歳以下 1キ) ▼距離2部(31歳以上 1キ)
 (地区対抗リレー) ▼メンバ―は小学生男女1名ずつと一般2名(1キ×4名)
 (職場対抗リレー) ▼男女混合でも可(1キ×4名)
 (歩くスキー) ▼幼児から高齢者まで(2キ程度) ▼折り返し地点で抽選券をお渡しします。多数の賞品が当たります。
 (遊競技) ▼みかん拾い
 ▼ソリすべり競技
 ■申し込み 1月17日(月)までに、小中学生は各学校、高校生以上は各地区公民館で参加者を取りまとの上鷹巣体育館(☎62-3800)にお申し込みください。

暮らしの情報

INFORMATION

タクシー・バス 福祉割引

○平成五年十二月十八日から
身体障害者・精神薄弱者の方
がハイヤー・タクシーを利用
する時は、「ハイヤー・タク
シー福祉割引証」を提示しな
くとも運賃割引されることにな
っています。

ハイヤー・タクシーをご利用
する時は、身体障害者手帳
または療育手帳を提示してく
ださい。

○町では、重度身体障害（児）
者（一級・二級）とその介護
者の方を対象に、バス乗車券
を交付（二分の一を補助）し
ています。

この制度について知りたい
方は、役場福祉保健課福祉係
（内線一三六・一三七）まで
お問い合わせください。

県主催 シンポジウム

県では、平成五年度県北地
区男女共生社会推進地域ト
クとして、「手をつなごう
長寿社会の女と男」をテーマ
にシンポジウムを開催します。
ご家族そろっておいでくだ
さい。

▽日時

平成六年一月三十日（日）
午後十二時三十分～

三時三十分

▽場所

大館市文化会館中ホール

▽内容

■基調講演

○講師 堀田力氏（さわやか
福祉推進センター所長・弁護
士・元東京地検特捜部検事）
○演題 「高齢者社会に向け
た地域ネットワークづくり」

■パネル討論

○テーマ 「手をつなごう長寿
社会」

○パネラー 安部綱江氏・大
友義勝氏・小林チヨ氏・小松
常正氏

○コーディネーター 武田砂

代子氏

▽主催

秋田県・秋田県教育委員会

問い合わせは

ハローワーク たかのす

（大館公共職業安定所鷹巣出張所）

TEL 0186-62-1240

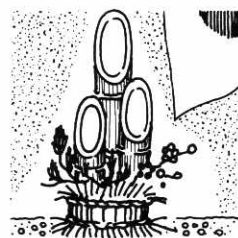
ハローワーク求人情報

【男子】

職種	年齢	基本給 (万円)	資格 格許 免	業務内容	就業場所
現場監督	18歳～ 60歳	15～22	普通免許	建設業・土木 工事現場の管理	鷹巣町
営業及び レンタル	20歳～ 45歳	15～18	普通免許	商品のレンタル 及び配達	鷹巣町
店舗運営 スタッフ	20歳～ 35歳	15～17	普通免許	店舗運営にかかる 全般業務	森吉町
スタンド 販売員	18歳～ 40歳	14～18	—	ガソリンスタンド での販売及び事務	鷹巣町
酪農 作業者	18歳～ 60歳	15.6～ 16.5	普通免許	飼育業務等	鷹巣町
セールス ドライバー	18歳～ 30歳	11.25～ 13.75	普通免許	集配業務	鷹巣町
技能職	20歳～ 27歳	13.1～ 14.5	—	自動車電話等 の組立	森吉町
試験係	18歳～ 50歳	11～ 18.5	普通免許	生コンクリート 製造販売業務	合川町
機械工 溶接工	20歳～ 45歳	13.5～ 18.5	—	旋盤加工工 溶接加工工	森吉町
パーカー機 械のオペレーター	18歳～ 50歳	13～ 17.5	—	スキー一般製品 製造	鷹巣町

【女子】

職種	年齢	基本給 (万円)	資格 格許 免	業務内容	就業場所
正看護婦・ 看護士・助産 婦	不問	時間給 900	職 種 許 免	患者介護等	鷹巣町
商品管理 ・販売	18歳～ 25歳	12.8～ 15.8	普通免許	商品管理・ 販売仕入れ等	鷹巣町
スタンド 販売員	18歳～ 40歳	14～18	—	ガソリンスタンド での販売及び事務	鷹巣町
販売員	18歳～ 40歳	11.131～ 11.631	—	店内販売等 業務	合川町
理容業 (見習可)	不問	11～25	理容 師 許 免	理容業	鷹巣町
生産 オペレーター	18歳～ 45歳	10.3～ 11	—	電気機械 器具製造	阿仁町
技能職	20歳～ 29歳	12.5～ 13.4	—	自動車電話等 の組立	森吉町
食肉処理 (パート)	20歳～ 40歳	時間給 630	—	食肉加工	鷹巣町
木材 加工員	18歳～ 50歳	10.3～ 16	—	木材製材業	森吉町
結束及び 訳仕	25歳～ 50歳	12～ 13.2	—	一般製材業	鷹巣町



※参加される方は一月五日（水）までに、鷹巣町教育委員会生涯学習課へお申し込み・問い合わせください。

あなたを守る

一一〇番

一月十日は「一一〇番」の日です。

「一一〇番」は、皆さんの身近で事件・事故が発生した場合に一刻も早く警察に通報するための「緊急電話」です。

事件・事故の発生から通報までの時間が短いほど被害者の救護が早くでき、また犯人を早く捕まえることができるのです。

ためらわず、素早い通報をお願いします。

鷹巣警察署

国の教育ローン のご案内

進学のための学校納付金や在学中の授業料納付など教育資金が必要なときは、「国の教育ローン」をご利用ください。

▽ご融資額

学生・生徒お一人につき百五〇万円

第29回読書感想文コンクール・第13回読書体験文コンクール 「読書感想文・体験文」を募集します

応募資格

原則として町内在住者、または通勤通学している方

応募区分

小学校の部／中学校の部／高校の部／一般の部

読書感想文コンクール

読んだ本（作品）についての感想を綴ってください。ただし、教科書と雑誌は対象外とします。

読書体験文コンクール

読書によせる考え、体験を綴ってください。

〔例〕わたしは（わが家では）こんな読書生活をしている、読書の思い出、心に残る本、生き方に影響を与えた本、など。

字数と用紙

四百字詰原稿用紙で、小学校の部は3枚以内、その他の部は5枚以内。



応募方法

読書感想文、読書体験文のどちらかに応募されても結構です。

小中学生は学校を通して、高校と一般は直接町立図書館（たかのす風土館内）へご応募ください（応募票は図書館にあります）

応募締切り

1月31日（月）

審査

主催者が委嘱した審査員によって行います。

発表

2月下旬までに広報誌で発表するとともに、所属する学校を通じて通知します。一般の応募者には直接通知します。

表彰

特選、入選、佳作とし賞状と記念品を授与します。表彰式は、3月5日（土）、たかのす風土館ホールで行ないます。

お問い合わせ先

鷹巣町立図書館（☎62-3311）

主催

鷹巣町立図書館・鷹巣町読書会

後援

秋北新聞社・県北新聞社

慶弔だより

12月1日～15日・敬称略



誕生おめでとう ございます

清水	悠希 ^{ゆうき}	(進子)	長女	おげぼの町
神成	雄介 ^{ゆうすけ}	(雄平)	長男	小森
佐藤	優奈 ^{ゆうな}	(勝昭)	長女	坊沢羽立
小坂	芙雪 ^{ふゆき}	(竜也)	長女	摩当
山崎	仁徳 ^{じんとく}	(英徳)	長男	大町
成田	梨彩 ^{りさい}	(良悟)	長女	田中
本城	谷椎菜 ^{やづいな}	(英樹)	長女	伊勢町



二人の前途を 祝福いたします

(中)	嶋	勝	川	口
藤	本	弘	松	沢
(宮)	野	浩	前	野
成	田	敏	坊	沢
(桜)	庭	忠	蟹	上
庄	司	久美子	森	吉
(畠)	山	良	上	野
佐	々	喜己恵	青	弘
(成)	田	司	小	市
亀	山	明	藤	森
(千)	葉	隆	中	株
九	島	誉	高	屋
				敷
				村
				岱

おくやみ申し上げます

小島	文英	(66歳)	前野
堀内	由藏	(74歳)	綴子上町
成田	章二	(57歳)	新舟見町
森田	ハル	(76歳)	舟見町
青木	憲藏	(79歳)	綴子下町
山城	忠一郎	(84歳)	七日市本郷
相馬	チル	(85歳)	宮前町
高橋	亮一	(69歳)	綴子上町
佐藤	ハル	(74歳)	坊沢羽立
亀山	ミヨ	(92歳)	綴子下町
岩谷	イト	(88歳)	材木町



▽ご返済期間
八年以内(交通遺児家庭、母子家庭の場合は一年の延長が可能です)

▽据置き期間
在学期間以内で元金の据置きができます。ただし、最長四年です。

▽利率
年四・六%(平成五年十一月二十六日現在)

▽保証
(財)教育資金融資保証基金または保証人

▽ご返済方法
毎月元利均等返済でボーナス月増額返済もできます。

※志望校が決まった時点で早めに申し込みください。

※在学資金が必要なときは、いつでもお申し込みできます。

※お問い合わせは、〒〇一七

NHK学園

受講生募集

NHK学園では、冬期の生涯学習講座受講生を募集しています。

▽生涯学習講座(通信講座)
教養と趣味を深めるための毛筆「日常の書」、書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など七十二講座・百七十七コースです。

▽申込締め切り
一月三十一日(月)

※詳しい案内書をご希望の方は、〒一八六〇一 東京都国立市富士見台二一三十六

善意

NHK学園 八E八十一係あてハガキに、郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入の上、ご請求ください。

※案内書は無料です。

町社会福祉協議会へ、次の方から寄付金をいただきました。

ご芳志に感謝いたします。

▽県北商友会、菊地吉雄様から一般寄付として二万円

香典返し

このほど次の方々から、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽葛黒||佐藤一雄さんから亡妻トミさんの香典返し

▽舟場||池端幸博さんから亡森田ハルさんの香典返し

▽川口||中嶋武さんから亡父闊さんの香典返し

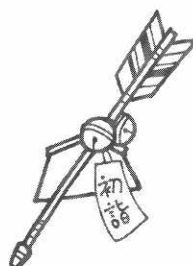
▽堂ヶ岱||小塚宅右衛門さんから亡父武雄さんの香典返し

▽糠沢||米沢潤さんから亡父貞藏さんの香典返し

▽七日市本郷||山城章悦さんから亡父忠一郎さんの香典返し

▽坊沢羽立||高坂正美さんから亡父豊太さんの香典返し

▽東横町||成田充さんから亡妻テル子さんの香典返し





鷹巣ばやしが東京で熱演

— 全日本太鼓フェスティバルに出演遠征 —

去る十二月五日、東京日比谷公会堂を会場に全国から三十七団体が参加して、「全日本太鼓連盟創立十五周年記念全日本太鼓フェスティバル」が開催され、当町から出演遠征した鷹巣ばやし太鼓普及会（代表佐藤一美・会員二十八名）のバチさばきに会場から盛んな声援が送られました。

伝統音楽公演と銘打ったこの太鼓フェスティバルは、全日本太鼓連盟（会長笹川良一）加盟の団体が日頃の修練の成

果を披露し、日本太鼓を中心とした伝統音楽への理解と参加者の心と心のふれあいで太鼓の和を広げることを目的に開かれたもので、県内からはほかに秋田市の彌高太鼓、湯沢市の湯沢南家佐竹太鼓も参加しました。

鷹巣ばやしは演奏したのは創作太鼓「鼓韻（こいん）」（佐藤一美作曲）という曲で、大太鼓の里鷹巣と北秋田地方の四季を表わしたものです。夏（霊峰森吉）、秋（米代の流れ……筏）、冬（冬嵐）、春（春祭り）とそれぞれリズムが変り、変化に富んだ四部構成の曲は自然に満ちた当地方を連想させると高い評価を得たようです。

参加したメンバーの人たちは「全国の太鼓グループの優れた演奏をじかに聴き、交流できたことは、会員一同にとってこれからの太鼓活動のよき勉強の場になりました。また、今後さらに精進していい」という意欲にかきたてられました」と語っていました。

緑ヶ丘婦人消防隊が全国表彰

— 地域防火防災に功績 —

緑ヶ丘婦人消防隊（成田信子隊長、隊員十名）が、このほど大阪府中央区マイドームおおさかで開かれた日本防火協会（笹川良一会長）主催の「自治体消防四十五周年記念母と子の防火全国大会」で、全国表彰に輝きました。

婦人消防隊は、広く防火思想の普及を図ることはもとより、火災や災害発生時には消防団を補助する役割を担うもので、緑ヶ丘婦人消防隊は現在町内にある八消防隊の中で最も早い昭和五十八年に結成されました。

これまでの隊の活動としては、地区内での防火に関する

啓蒙普及と各消防訓練大会への参加などが主なもので、特に隊員十名のチームワークは定評のあるところでした。

優良婦人防火クラブとして本県から一隊だけの表彰となった喜びを、成田隊長は「鷹巣町では最初の結成であったので、これまで各大会へ出場する際は、消防署の方々や、消防団の男性団員からいろいろご指導いただいたおかげです。これを機に、さらに地域の防火や防災のために努めて行きたいと思えます」と話していました。皆さんのがんばりに拍手を送りたいですね。



長岐甚徳氏に勲六等瑞宝章

—長年の消防活動認められ—

去る十二月四日、昨年秋季の生存者叙勲で勲六等瑞宝章に輝いた元鷹巣町消防団分団長の長岐甚徳氏（中畑・六十八歳）の受賞祝賀会が七日市基幹集落センターで開かれまして。祝賀会には関係者など百五十人余りが出席し、岩川徹町長、成田正直消防団長らがお祝いの言葉を贈り長年にわたる消防活動の労をねぎらいました。

長岐さんは、昭和二十二年八月に旧七日市村消防団員に採用されて以来昭和五十九年三月に分団長を退任するまで地域の消防活動に粉骨砕身してこられました。氏は、これまで昭和五十五年には県知事から、五十九年には消防庁長官からそれぞれ功労賞を授与されています。



今後のますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします。



チャリティーの収益金を寄付

—日本民謡協会 秋田県北支部から18年にわたる芳志—

財団法人・日本民謡協会秋田県北支部（義若梅桜支部長＝会員八十人）の第十八回歳末民謡チャリティー発表会が十二月五日たかのす風土館で行われましたが、十二月十五日その収益金を町社会福祉協議会（会長＝岩川徹町長）に寄付しました。同発表会は歳末恒例の民謡ショーとして地域の民謡ファンが楽しみにしている催しで、今回も豪華メンバーの出演に、会場は満席の盛況でした。役場を訪れた支部の皆さんは「会員はもとより町や多くの町民の方々の協力により十八回も続けることができました。また、来年十一月には秋田県の連合チャリティー発表会を当町を会場に開催したい」と話していました。善意を受け取った岩川会長は「長い間ご寄付をいただき、大変ありがたいことです」と感謝とお礼を述べていました。

中央公園に「シダレ桜」を

—野宮幸雄さんから苗木一〇〇本寄付—

このほど町にシダレ桜の苗木百本が贈られました。贈り主は野宮幸雄さん（住吉町・六十五歳）で、昨年六月に初めて年金を受給した記念に感謝の気持ちを込めて贈ったとのこと。

受け取った岩川徹町長は「私も桜に興味を持っていました。贈られた苗木は町の植栽計画の中で生かしていきたいと思っています」と話していました。これらの苗木は今年春に植栽することになっており、花を咲かせるのは三年～五年先になりますが、町にはシダレ桜が少ないため、中央公園はもとより、町のあちこちに満開のシダレ桜が見られるようになるというのです。



健康広場



福祉保健課からのお知らせ



冬場の健康づくり

生命の貯蓄体操を

してみませんか？

運動不足を解消するためには体操が良いとされています。

体操には、若者と健康人を対象とした体力づくりの西洋体操と、高齢者や半病人・病人を対象とした健康を回復するための東洋体操があります。

「生命の貯蓄体操」とは、国民健康保険中央会が十七年間にわたり普及・支援し全国に広めた体操で快適度抜群と定評があります。

鷹巣町では、生命の貯蓄体操普及会のご協力を得ながら理論と実技を学び、モデル地区で効果的に普及を図ることにして一月から三月までの二カ月間、「生命の貯蓄体操教室」を予定しております。

病気を防ぎたい人、老化を防ぎたい人はどなたでも参加できます。

左記の日程を予定しておりますので、お気軽に申し込みください。

〔生命の貯蓄体操教室〕

○一月十三日(木)

午前十時～午後三時三十分

▼午前 講義(生命の貯蓄体操の原理)

▼午後 実技・生命の貯蓄体操(自強術)

○一月十四日(金)

▼午前 実技・要の体操

▼午後 自強術

▼講師(十三日・十四日)

福祉メモ

⑤

前回は老人訪問看護ステーションの概要をお知らせしましたので、今回は引き続き利用されている方の声と、現場で活動しているスタッフの声を紹介します。

床ずれで苦しんでいる八十一歳の寝たきりのおばあさんを介護しているNさんは、老人訪問看護ステーションを利用してから手当ての方法や介護の仕方に学ぶ所が多く、大変心強く感じているようです。おばあさんの部屋を見せていただき、在宅介護には大量の介護用品が必要なのだと驚きました。また、経済的にも大変だろうと思われました。

今後、福祉行政は細部にわたって序々に改善されていくと思います。生活事情にあった福祉体制であってほしいと思います。また、介護用品が生活費に過大な負担にならないような制度が必要だと思えます。

Nさんは、かかりつけのお医者さんと老人訪問看護ステーションのスタッフと上手に連携し

老人訪問看護ステーション

て一生懸命介護をしておられます。Nさんは「もっと早くからこういう訪問看護があれば良かった。そうすれば床ずれもこんなにひどくはならなかっただろう。訪問は、制度上週二回までしか認められていないため改善されると大変ありがたい」と話していました。

また、老人訪問看護ステーションのスタッフは「家族の方々がギリギリまで頑張って共倒れにならないように看護をして、本人にも家族にも少しでも安楽な生活ができるようお手伝いしたいと思っています」と話していました。利用者スタッフの需要と供給のバランスをとり、一人でも多くのお年寄りが自宅で豊かな生活ができるように老人訪問看護ステーションをフルに活用し、住みよい私たちの町にしたいものです。

鷹巣町福祉のまちづくり

ワーキンググループ

(福祉行政サービス) |

1月の健康ごよみ

■ 5日（水）

○ 3歳児健康診査

対象—平成2年11月～12月生まれ

場所—鷹巣保健所

受付時間—午後1時～1時20分

持参—母子健康手帳、問診表、バスタオル

■ 10日（月）・24日（月）

○ 母子健康手帳交付と第1回妊婦教室

場所—中央公民館保健相談室

受付時間—午後1時～1時20分

（妊婦教室終了は3時）

持参—印かん

■ 11日（火）

○ 2歳児歯科健康診査

対象—平成3年10月～11月生まれ

場所—中央公民館ホール

受付時間—午後1時～1時15分

持参—母子健康手帳、問診票、歯ブラシ、
バスタオル

■ 12日（水）・24日（月）

○ 健康相談と健康教育

場所—中央公民館健康相談室

時間—午前10時～12時／午後1時～3時

内容—禁煙、それは愛

■ 20日（木）

○ 第2回妊婦教室

場所—中央公民館保健相談室

時間—午前10時～午後3時

内容—母子健康手帳、昼食（主食のみ）、
トレパン、テキスト

○ 三種混合予防接種

対象—鷹巣地区以外に在住する生後24カ月
～48カ月のお子さん

場所—中央公民館ホール

受付時間—午後1時～2時

◇第Ⅱ期の接種者のみが対象となります。

■ 21日（金）

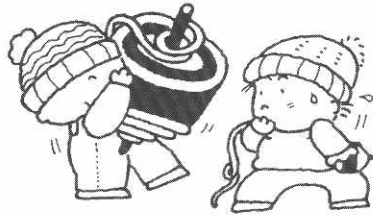
○ 三種混合予防接種

対象—鷹巣地区に在住する生後24カ月～
48カ月のお子さん

場所—中央公民館ホール

受付時間—午後1時～2時

◇第Ⅱ期の接種者のみが対象となります。



生命の貯蓄体操普及会理事・群馬支部長
栗田貞子

○ 一月二十四日（月）
午前九時～十一時三十分
▼ 復習教室

○ 二月四日（金）
▼ 実技指導
▼ 講師 由利町指導員・熊谷ケイ子

○ 二月十四日（月）
午前九時～十一時三十分
▼ 実技（復習）

○ 二月二十八日（月）
▼ 体操教室（組体操）
▼ 講師 由利町指導員・熊谷ケイ子

※ 持参するもの
大きめのバスタオル

※ 参加される方はズボンでご参加ください。
※ 申し込み先
役場福祉保健課保健係（☎六二―一一二
一三二・一三三）

内線

夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6時30分～9時）

1月	曜日	医療機関名	電話番号
1	土	北秋中央病院	62-1455
2	日	北秋中央病院	62-1455
3	月	北秋中央病院	62-1455
4	火	戸嶋産婦人科医院	62-1123
5	水	近藤医院	62-1155
6	木	奈良医院	62-1146
7	金	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
8	土	北秋中央病院	62-1455
9	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
10	月	鷹巣病院	62-1210
11	火	藤原医院	62-2882
12	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
13	木	盛岡外科医院	62-1101
14	金	としま医院	62-1267
15	土	戸嶋産婦人科医院	62-1123

○ 応急の診療を要する患者。
○ 往診はしておりません。
○ 仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※ 年齢・病気の症状にかかわらず当番医に電話等でご相談を受けてください。

応じかねます。

